

1. 介護予防ケアマネジメント

要支援と認定された人や、支援や介護が必要となる可能性が高い人を対象に、身体状況の悪化を防ぎ、自立した生活が継続できるように介護予防を目的とした支援を行います。

具体的には、要支援（1. 2）の認定を受けた高齢者に対する介護予防ケアプランの作成や、以下の項目についての状況把握、課題の分析を行います。

- 歩行の状態や交通機関を使えるかなどの移動範囲・移動能力
- 家庭生活を含む日常生活の状態
- 社会参加、対人関係、コミュニケーション
- 健康管理・精神面（うつ、認知症等）

その上で、近い将来介護状態になる恐れがある高齢者に「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能向上」「閉じこもり予防」「認知機能低下予防」「うつ予防」などの介護予防サービスを紹介し、参加を促しています。